

令和3年度当初予算債務負担行為の概要

事業名	担当課
市営住宅水道料金各戸計量・徴収事業費	建築住宅課

[単位:千円]

限度額	期間	財源内訳				
		国	県	起債	その他	一般財源
12,766	令和4～6年度				12,766	

<p>【事業の目的】</p> <p>受水槽方式の市営住宅の上下水道料金について、水道管理人に代わり、水道局が各戸計量・徴収を行う制度をモデル的に実施していたが、モデル事業の終了に伴い、民間事業者による上下水道料金の各戸計量・徴収を行うことで、入居者の負担を軽減する。</p>
<p>【事業の内容】</p> <p>受水槽方式の市営住宅(17団地1, 540戸)上下水道料金について、順次、民間事業者による各戸計量・徴収方式に移行する。</p>
<p>【これまでの関連する取組み】</p> <p>令和元年度 1団地18戸移行 令和2年度 3団地移行77戸移行 令和3年度 9団地移行予定765戸移行 令和4年度 4団地移行予定680戸移行</p>
<p>【今後の取組み】</p> <p>令和3年度で9団地765戸、令和4年度で4団地680戸について民間事業者による上下水道料金各戸計量・徴収方式に移行する予定であり、複数年契約とすることで、入居者の口座振込依頼の事務手続きなどの負担を軽減する。</p>